F/M

ぐすぐり

地下牢監禁

2

今日のオモチャは
あなたよ

キリシ・・・・

「ここに来てもう
一ヶ月になるわね」

「顔色は
いいわね」

「体調はどう？」

「今回は特別に」

つつつ…

は…っ…

「三日休ませてあげたから」

ゼク

「そろそろ寂しくなったでしょう」

つつつっ…

……

はっ

「さ・び・し・く・な・っ・た
でしょう？」

…！

コチョ

コチョ

コチョ

「『くすぐりが恋しかったです』
って言えないの？」

「忘れちゃった
のかしら」

やっ…

つん

つん

くりっ

くは

「あんなに
身体に覚えさせて
あげたのにね」

「くすくす」

ゾゾー

コチョ

コチョ

こちょ

「3日ぶりの腋の下よ」

はっ……

コチョ

コチョ

つ……

「よく味わいなさい」

「最初は
やさしく」

すっ

！

「怖がらないで」

スススス

！

「してあげるから」

コチョ
コチョ
コチョ

はは

くふ

コチョ
コチョ
コチョ

コチョ
コチョ

「やっ・・・
やめっ・・ろ」

コチョ

ふ

ふ

「ふふふ
喜びなさいよ」

「このくすぐりが
恋しくて
待ち遠しかったでしょう？」

くくくくはっ

コチョ

コチョ

コチョ

こちょ

あはは

は

『ちっ
違うっ！』

『待ち遠しくなんか
ないっ』

「あら・・・ちょっと反抗的ね」
「この前はあそこまで素直になってたのに」
「少し休ませてあげただけで」
「もう調子に乗ってるの？」

「いいわ」

「待ち遠しくなるまで」

コチョ
コチョ
コチョ
コチョコチョコチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョコチョ
コチョ
コチョ

「待っ・・・待てっ！」

「コチョコチョしてあげる」

あひひいい

「わかっ
わかったから」

コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
くくっ

「まっ」

コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
コチョ
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
ツン
「待ち遠しい
・・・・っ」

いひう
いいく

「なぁに？
よく聞こえない」

こちょこちょ
こちょこちょ

「待ちっ
遠しいからっ」

ひぃ
ひゃ

コチョコチョ
コチョコチョ

コチョコチョ
コチョコチョ

コチョコチョ
コチョコチョ

こちょこちょ
こちょこちょ

「ふーん・・・
それがあなたの返事なの？」

「もうっ
もうやめて・・・
くれっ・・・

いひ
いいひ
いい